

図書館 だより

LIBRARY
INFORMATION

ゆっくり本を楽しむ

11月 図書館カレンダー

2026 年 November

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）、図書整理日

○お話し：11月14日 午前10時30分～11時30分
工作「秋を折ろう」

ホームページでは、利用案内や図書検索など
図書館の情報を掲載しています▶



ぬいぐるみたちのお泊り会

お気に入りのぬいぐるみを図書館にお泊りさせてみませんか？あなたのぬいぐるみが夜の図書館を探検します。お泊りの様子は、チェックアウト時にアルバムにしてプレゼントします。さらに、ぬいぐるみにはミニアルバムをプレゼント！おうちに帰ったら、一緒に思い出を楽しんでくださいね。

◆チェックイン（図書館本館）

日時：12月6日 午前10時30分

司書による絵本の読み聞かせ後、ぬいぐるみをお預かりします
ご都合の悪い方は、午前9時～午後5時までの間にチェックイン
（小学校・義務教育学校6年生までのお子さまは保護者同伴必須）

◆チェックアウト（図書館本館）

日時：12月9日 午前9時～午後8時

12月10日 午前9時～午後6時

●場所：図書館本館（霞ヶ浦コミュニティセンター（旧あじさい館）内）

●対象：市内在住の3歳から高校3年生まで ※当事業を未体験の方に限る

●定員：10人（1人につきぬいぐるみ1体）

※応募者多数の場合は抽選を行い、図書館ホームページおよび館内掲示にて、
当選者番号を発表

●申込：図書館本館・分館カウンターに応募用紙を提出または図書館本館に電話

●締切：11月20日 午後4時30分まで

うにやも
遊びにいくよ♪



図書館ボランティアのご案内

- 「石のスープの会」は、毎週第2土曜日にお話を開催しています。
- 「つくしんぼ」は、児童クラブ・保育所などへ読み聞かせを行っています。
- 図書整理「ひばりの会」、本を通して交流を深める「読書会」も活発に活動しています。

☎ 図書館本館 ☎ 029-897-0647

文芸ひろば

投稿作品

千代田俳句同好会	暮れなずむ芋名月や筑波山	今井守
三つ栗のいがより覗く散歩道	新涼や掴まり立ちの子の笑顔	伊原淳子
滝の音樹々のざわめき消しており	父母の甘い記憶の月見酒	大西周
稲吉の宿の本陣秋うらら	出島短歌会	加藤貞江
山の辺の道の上ゆく夏の雲新仏ひとり今日に遭い逢う	久々の青空なればデイの人等声華やぎぬ稲刈りできると	北原千恵子
年金は引かれるばかり物価高ふえてくるのは孫の小使	長雨に実りの稲穂は水浸り田主の嘆きを想う朝かな	神原清志
紫陽花俳句会	百日紅猛暑越えての散華かな	岡田恭子
夕立の去りてなすびの肌映える	リヤカーの上座に御座す黒ぶどう	薬師寺玲子
晴天や能登へひろがる鯛雲	投稿作品	名倉観子
歯医者さんお口を開けてはい「アーン」一年二回気分爽快	矢口哲雄	仲谷香代子
朝夕に読書脳トレ日課にて日々感謝の九十路あゆむ	活野はつ子	島田昌男
霧雨に季節外れの蟬鳴きて細々と響く羽の音色かな	飯島すみ子	福田宏通
潮騒に泰然と立てる一本松励まし与ふその気高きよ	中島良平	藤本菅生
薫草履作りて通う小学校生徒少なく廃校となる	芋名月スイーツみたいな丸い月	石塚清
盆明けや波打ち際に影二つ	秋風に秋桜ゆれて秋うらら	中村耕二
三猿に習ふ浮世や今年酒		竹村啓子
		高野新一
		兼西清治

投稿作品（俳句・短歌・川柳）を募集します。11月6日 までに政策企画課（〒315-8512 上土田461）へお願いします。
※応募多数の場合は掲載されない場合があります。また、【電話番号】【漢字にはふりがな】の記載をお願いします。

WEBで投稿
できます



旧下大津小学校の奉安殿
市民芸員 松葉 薫



▲竣工時の旧下大津小学校奉安殿



現在の様子▶

市の天然記念物「下大津のサクラ」や下大津さくら館（旧下大津公民館）、古刹南園寺からほど近い場所に、旧下大津小学校（奉安殿建設時は「下大津尋常高等小学校）の奉安殿があります。奉安殿とは、戦前・戦中の日本において学校などに設けられ、天皇陛下・皇后陛下の写真（当時は「御真影」と呼んだ）と教育勅語を安置した特別な建物です。

戦後には、GHQのいわゆる「神道指令」により全国の学校から撤去・解体されました。当市周辺地域も例に漏れず、歴史博物館の敷地内には、旧佐賀小学校の奉安殿の建設記念碑のみが移設されています。県内全体に目を向けてみても、現在遺されている奉安殿はあまり知られておらず、数力所にとどまるものと思われます。多くの奉安殿は神社風の建築となっていたようですが、旧下大津小

学校の奉安殿は西洋風の建築でドーム状のモダンな外見をしています。県内に遺る桜川市や坂東市の奉安殿についても洋風建築であることは、興味深い共通点と言えます。旧下大津小学校の奉安殿は、現在地に移設され下大津村役場の貴重品倉庫として転用されたため、奇跡的に取り壊しを免れたものと言われています。

奉安殿は、戦時中の教育の在り方を示す貴重な「語り手」です。大切に守り伝えていくことで当時を振り返り、二度と戦争をしない・戦争を起こさない世界をつくっていくことが重要なのではないのでしょうか。

☎ 歴史博物館 ☎ 029-896-0017

人生の先輩

健康の秘訣をお聞きました

音楽との出会い



うえはら つとむ
上原 務さん

下稲吉地区在住（77歳）

私の音楽との出会いは、小学生時代に群馬交響楽団の演奏を聴いた時でした。すごく感動し楽器の演奏ができればと思い、中学に入って吹奏楽部で初めて楽器を手にしました。開花したのは高校時代で、当時高校野球（前橋工業高校）が強く、昭和41年春に初めて甲子園に行き部長として指揮をとり、前橋市の市内パレードをしたことを思い出します。また、群馬会館にて吹奏楽部で演奏会も開催しました。

その後就職してからもバンドマンを続け、定年後の2018年にかすみがうらサクソフオンクラブを立ち上げ演奏活動を続けています。人生いろいろある中で、楽しいとき、苦しいときも、音楽は人を繋ぎ、人を助けることを学びました。今後も音楽仲間と共に、施設慰問やイベント活動を続けたいと思っています。

「人生の先輩」への掲載を募集しています。

対象▶市内在住の65歳以上の方

応募▶政策企画課までお電話にてご連絡ください。

右記の二次元コードからのご応募も可能です。

掲載人数を超えた場合は抽選となり、もれた場合は翌月以降に再抽選します。



▲詳細

☎ 政策企画課（千代田庁舎）
☎ 029-897-1111